

CU EXPERT

取扱説明書



CU Medical Systems, Inc.

CU Medical Systems, Inc.

目次

1章: 概要.....	3
2章: CU Expertのインストール方法.....	5
3章: 心電図データ送受信	7
3.1 シーユーSPシリーズより 救命データの記録と転送	7
3.1.1 救命データの記録.....	7
3.1.2 救命データの転送.....	8
4章: 基本操作	9
4.1 ファイルを開く (Fileメニューで Open[]をクリックします。).....	9
4.1.1. 任意の位置のファイル開く。.....	9
4.1.2 トグル(T)ボタンの用途および活性化/非活性化	10
4.2 ボタン及びスクロールバー動作	11
4.3 イベントツリー(Event Tree)動作	12
4.4 取扱説明書の確認	13
5章: プリント出力 (FileメニューでPrint[]をクリックします。).....	14
5.1 シーユーSP シリーズから受けた心電図データの出力.....	14
5.1.1 心電図の部分出力.....	14
5.1.2 心電図1ページだけ出力	15
5.1.3 イベント リストの部分出力	16
5.1.4 すべての項目出力	16
6章: 傷病者情報入力 (ToolメニューでPatient Info. []をクリックします。)..	17
問い合わせ先	18

CU EXPERT 取扱説明書

Version 3.70 Rev.A

本取扱説明書はCU Medical Systems, Inc.が開発したCU Expert S/Wのために使用できます。
また本取扱説明書は事前に通知なく変更できます。



CU Medical Systems, Inc.

Copyright

Copyright © 2013

<http://www.cu911.com>

(株)シーユーメディカルシステム

大韓民国江原道原州市文幕里棟華工團路130-1

なお、CU-ER1及びNF1200のソフトのご使用方法是、弊社の販売店へ
お問い合わせお願いいたします。

本文書に対する著作権は CU Medical Systems, Inc.にあります。
書面による著作権の許可なしに本文書の内容を部分利用したり複製するのを禁じます。

1章: 概要

本ソフトウェア(CU Expert)はCU Medical Systems, Inc.で開発した「シーユーSPシリーズ」から心電図データなどを、PCに、伝送して、PCから心電図を表示してくれます。CU Expertを使えばそれぞれの傷病者に対しての心電図をより簡単に分析・保存・管理ができます。

CU Expert Ver3.70を使用するために次のようなデバイスが必要です。



シーユーSPシリーズ



SDカード（弊社提供のSDカード専用）



SDカードリーダー

CU Expertの動作環境は次のとおりです。

運営体系	最小 RAM	最小プロセッサ	ハードウェアの 余裕空間	最小色品質
Windows 2000	128MB	Pentium/333MHz 又は 互換可能なシステム	80MB	16ビット カラー
Windows XP	128MB	Pentium/333MHz 又は 互換可能なシステム	80MB	16ビット カラー
Windows Vista Windows 7 Windows 8	256MB	Pentium/500MHz 又は 互換可能なシステム	80MB	16ビット カラー

推奨する動作環境は次のとおりです。

運営体系	最小 RAM	最小プロセッサ	ハード余裕空間	最小色品質
Windows 2000 又は XP	128 MB	Pentium/500MHz 又は 互換可能なシステム	120MB	16ビット カラー
Windows Vista Windows 7 Windows 8	1 GB	Pentium/1GHz 又は 互換可能なシステム	120MB	16ビット カラー



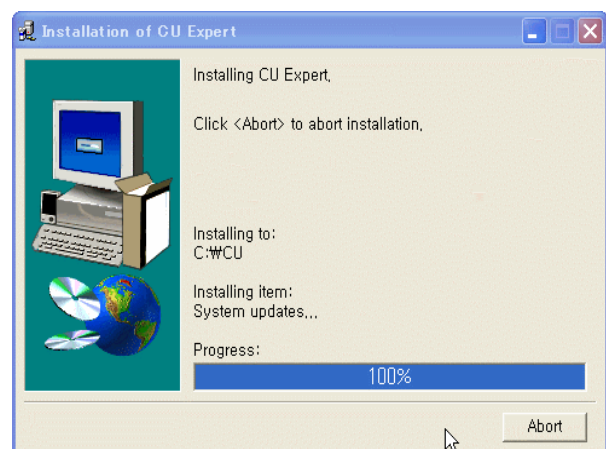
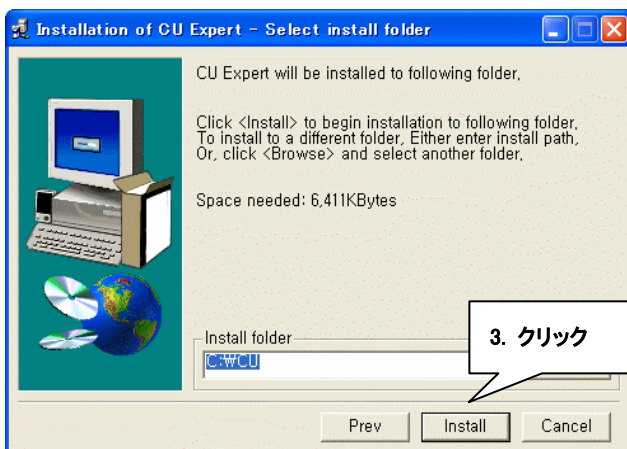
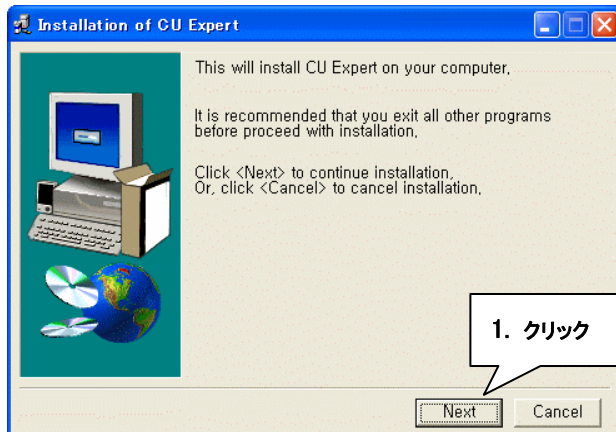
注意

- ・ CU Expertの旧バージョンをご使用している方は、CU ExpertをPCよりアンインストールしてください。
(アンインストールの方法は、PCお買い求めの販売店へお問い合わせください)
- アンインストール後、新たに、最新のCU Expertをインストールしてください。インストール方法は、
日本CUメディカルシステム㈱のホームページ <http://www.japan-cu.com/>を、ご参照ください。

2章: CU Expertのインストール方法

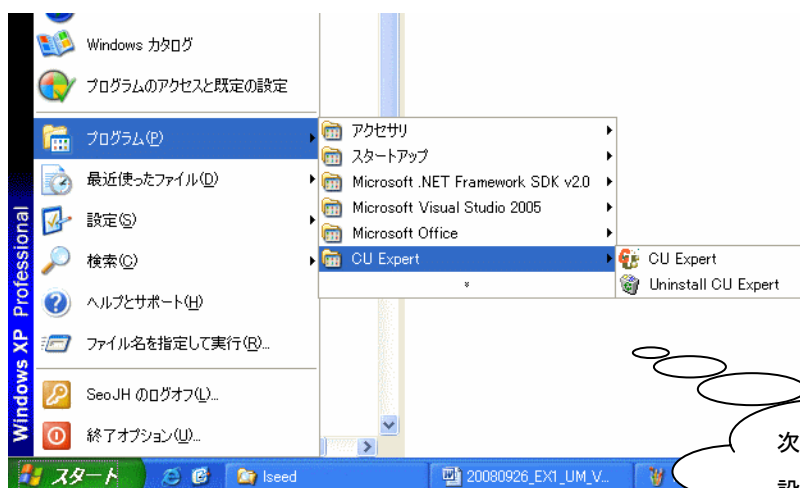
* インストール方法は、弊社 HP (<http://www.japan-cu.com/>)を、ご参照ください。

1. “CU Expert_ver3.70 jp.exe” ファイルを開いて実行します。





CU Expertの保存先は「C:¥CU」です。
デスクトップ上に、CUマークの
アイコンがあることを確認してください。



次のように 'CU Expert' が正しく
設定されていることを確認します。

3章: 心電図データ送受信

3.1 シーユーSPシリーズより 救命データの記録と転送

3.1.1 救命データの記録

シーユーSPシリーズは、次の救命データを自動的に記録します。

心電図

使用情報

救命データは、内部メモリに自動的に記録されます。シーユーSPシリーズの電源がオフになっても、このデータは消去されません。記録した救命データはSDカードを利用してPC(パソコン)に転送できます。



シーユーSP1は最近の救命データを新しい順に5件まで記録し、各救命データ操作に対して最大3時間の心電図を記録できます。3時間を超える心電図は記録されません。

シーユーSP1を6回以上使用すると、新しい救命データを記録するため最も古い救命データを消去します。シーユーSP1を使用する度に、PCに救命データを転送することをお勧めします。

シーユーSPシリーズの操作中にバッテリーパックを取り外すと、救命データを正しく記録することができません。バッテリーパックを取り外す場合、電源ボタンを1秒以上押して電源をオフにしてからバッテリーパックを取り外してください。

3.1.2 救命データの転送

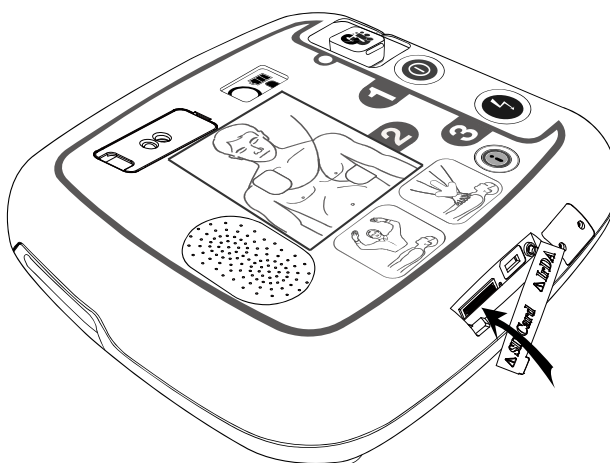
救命データはSDカードに、読み込ませることによりPCに、転送することができます。シーユーSPシリーズに記録されたすべての傷病者の救命データはSDカードに転送できます。

なお、赤外線通信(IrDA)によるPCへの転送方法は、販売店へご相談下さい。

(赤外線通信アダプタが必要です。販売店へご注文ください。)

* SDカードへの救命データの転送

- ① SDカードをFAT (FAT16)形式にフォーマットします。
- ② シーユーSPシリーズのSDカードポートのカバーを開き、SDカードを挿入します。



- ③ スタンバイモードでi-ボタンを2秒以上押すと、管理モードに変わります。
- ④ 音声ガイダンスでシーユーSPシリーズのソフトウェアのバージョンが知らされます。
- ⑤ 救命データを転送するように音声ガイダンスで指示されたら、i-ボタンを押してSDカードにデータを転送します。転送が完了すると、シーユーSPシリーズはCPR音声ガイダンス設定モードに変わります。(CPR音声ガイダンスを変更しないときは電源をOFFにしてください。)

(注)シーユーSPシリーズの内部メモリに救命データがない場合

救命データが存在しないことを知らされた後、シーユーSPシリーズは、CPR音声ガイダンス設定モード変わります。

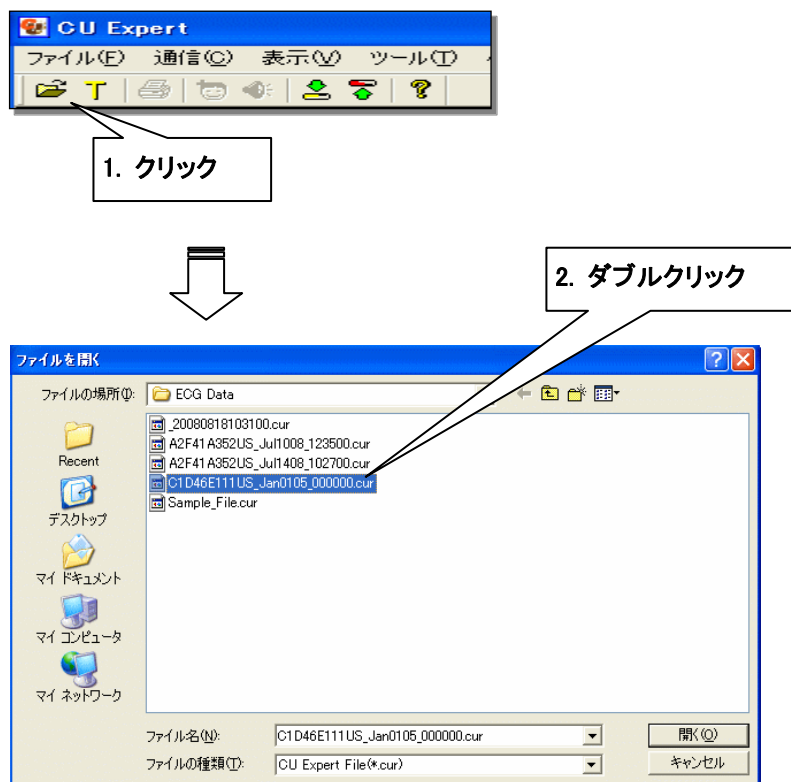


既に同じ救命データが、SDカードに転送されている場合、同じ救命データがSDカードに上書き保存することがシーユーSPシリーズから知らされます。電気ショックボタンを押してSDカードの既存の救命データに上書き保存するか、i-ボタンを押して救命データの転送をキャンセルします。

4章: 基本操作

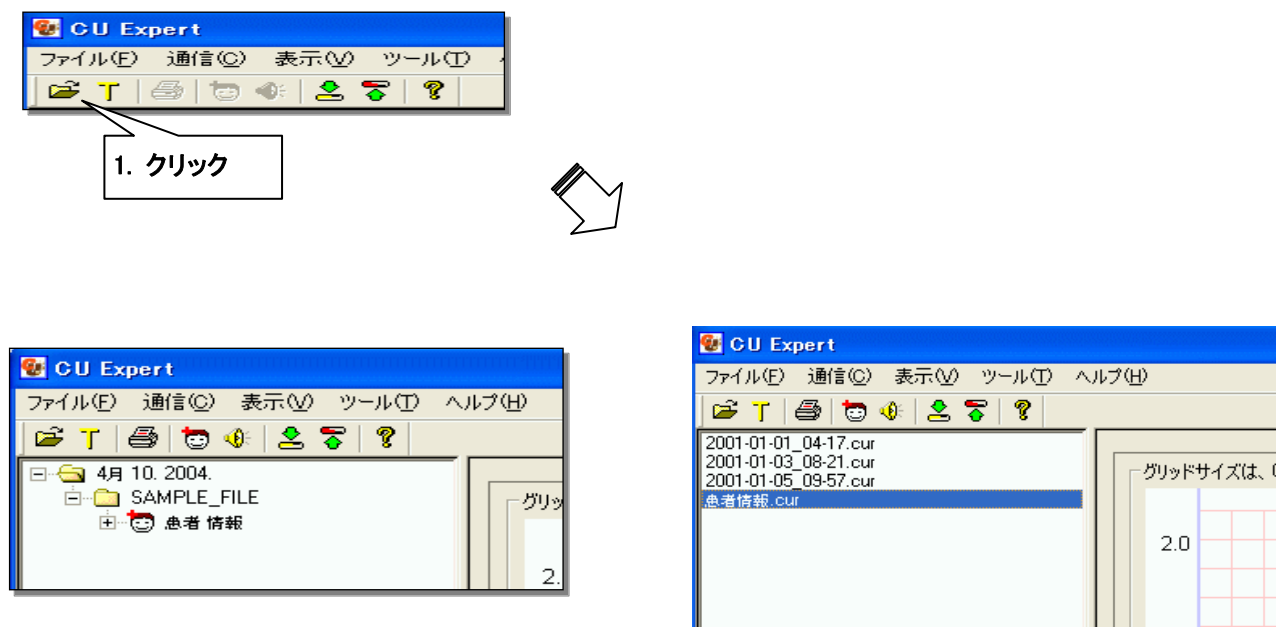
4.1 ファイルを開く (Fileメニューで Open[]をクリックします。)

4.1.1. 任意の位置のファイルを開く。



4.1.2 トグル(T)ボタンの用途および活性化/非活性化

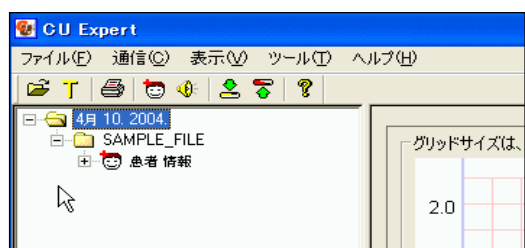
ファイルが開かれた後、左側のウインドウはトグルボタンによって、単一ファイル細部目録ツリー窓(ウインドウ)と多重ファイル開くリスト窓(ウインドウ)に交代で変わります。



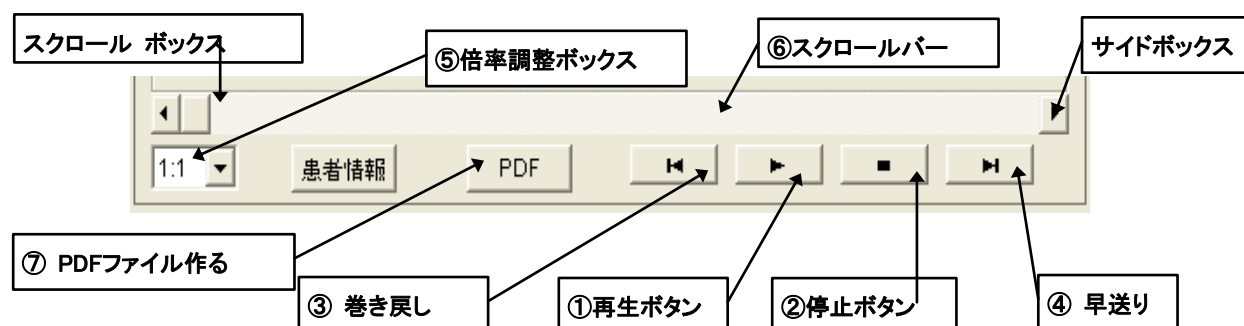
トグルボタンは右側ECG(心電図)見る窓(ウインドウ)が活性化になれば下記のように非活性化になります。すなわち、マウスを下記のようにECG(心電図)見る窓(ウインドウ)でクリックすれば非活性化になります。



また活性化するならば下記のようにマウスを左側の窓(ウインドウ)に置いてクリックすれば活性化します。



4.2 ボタン及びスクロールバー動作



① 再生ボタン: 心電図を再生して心電図データの終わりに到達すれば自動的に停止します。

再生中に一時停止ボタン()を押すと一時停止します。

一時停止中に()再生ボタンを押すと再生します。

② 停止ボタン: 心電図再生を停止します。

③ 巻き戻し: 現在の心電図データより1秒前へ移動します。

④ 早送り: 現在の心電図データより1秒先へ移動します。

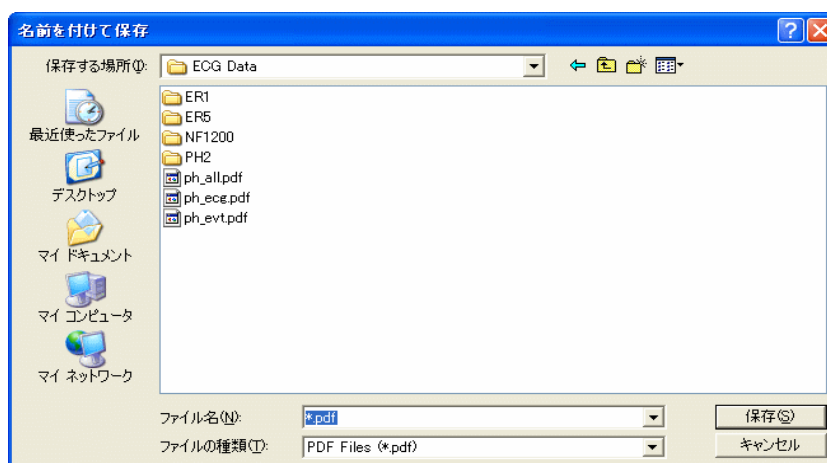
⑤ 倍率調整ボックス: 心電図のレンジ(倍率)を調節することができます。

⑥ スクロールバー: 両側サイドボックス (Side Box)をクリックした場合に心電図が0.1秒だけ移動します。

スクロールボックス (Scroll Box)とサイドボックス (Side Box)間の余白をクリックした場合には4秒だけ移動します。

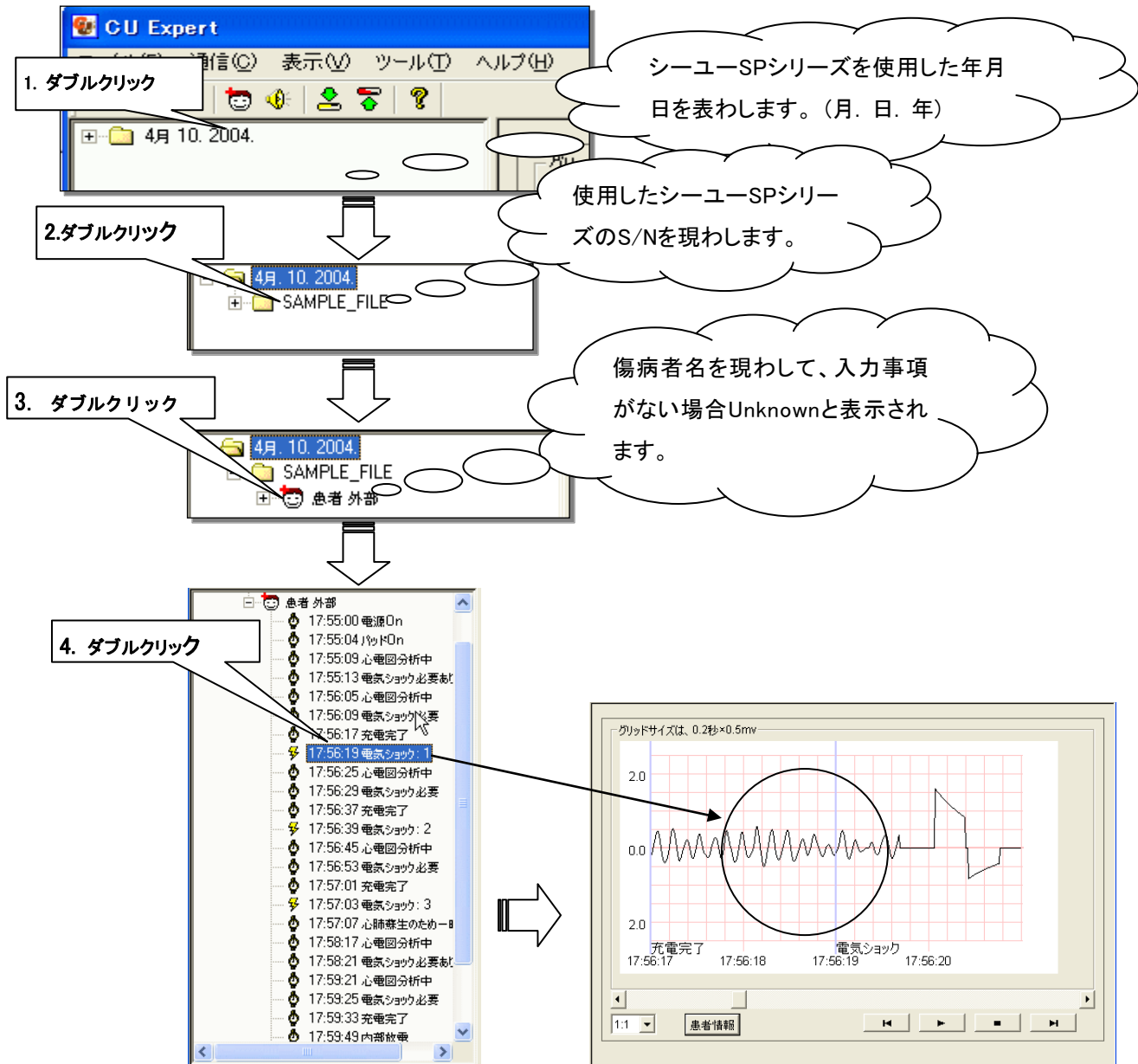
スクロールボックス (Scroll Box)をドラックすると移動します。

⑦ PDFボタン変換: PDFファイルを作成します。但し、最終処理段階で下記のようなファイル名を変換できるウィンドウが開きます。



4.3 イベントツリー(Event Tree)動作

ユーザーの望むイベント発生位置の心電図を見るために次の過程を実行しなければなりません。このような動作は心電図の再生または傷病者情報を見ている間にも実行可能です。

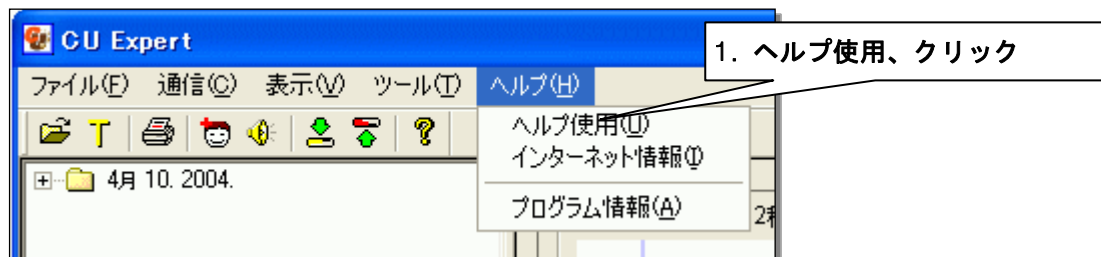


参考

・ イベント ツリー(Event Tree)とはCU Expertの左側に位置したツリー型の窓(ウィンドウ)をいいます。このようなイベント ツリーは当社の製品で発生したイベント記録を時間の順に上から下に並べます。イベント アイテムは“時間+イベント名”と表現されます。

4.4 取扱説明書の確認

CU Expertのソフトの中には、取扱説明書があります。取扱説明書を見る場合には、ヘルプ画面より「ヘルプ使用」をクリックしてください。



参考

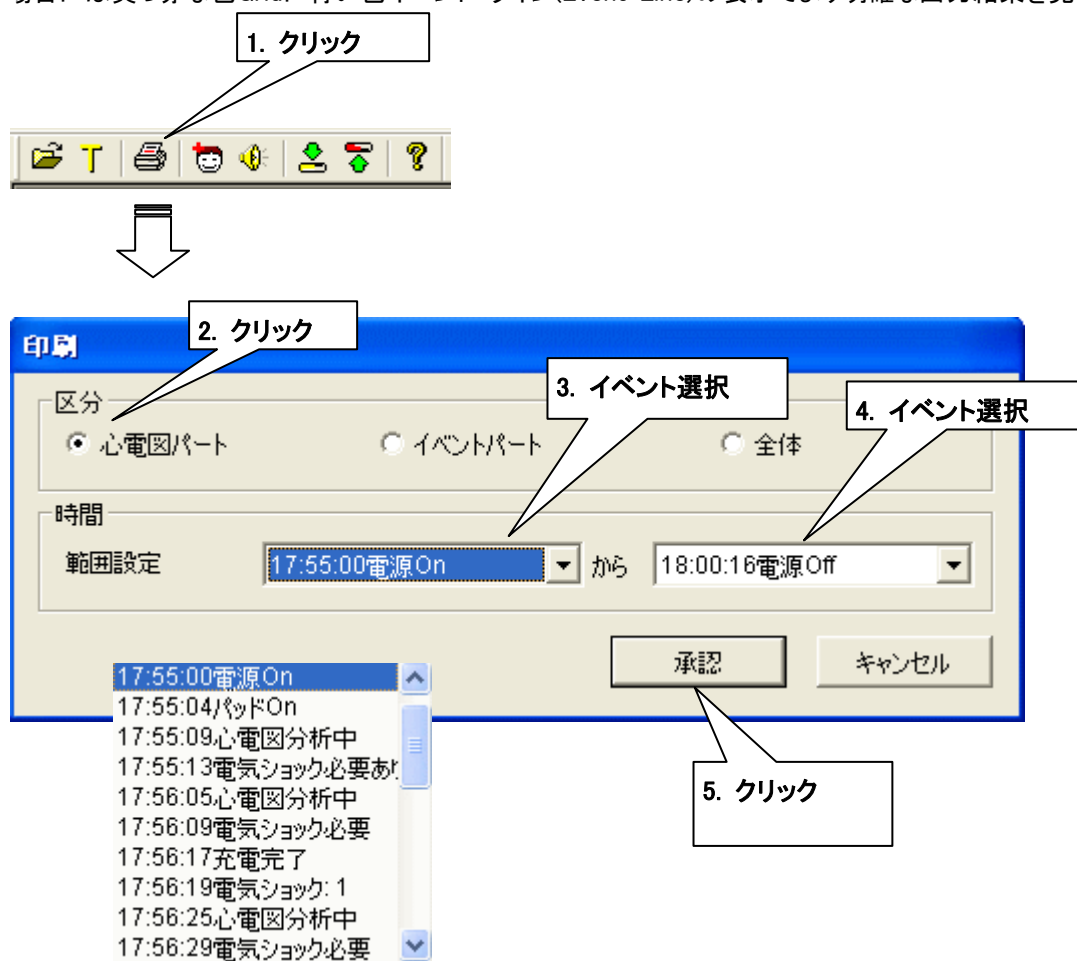
- ・ 取扱説明書はPDFファイルで作成されています。
もしも、取扱説明書がダウンロードできない場合には、下記のホームページで、
<http://www.adobe.com/support/downloads/main.html>
Acrobat Readerをダウンロードしてインストールして下さい。

5章: プリント出力 (FileメニューでPrint[]をクリックします。)

5.1 シーユーSP シリーズから受けた心電図データの出力

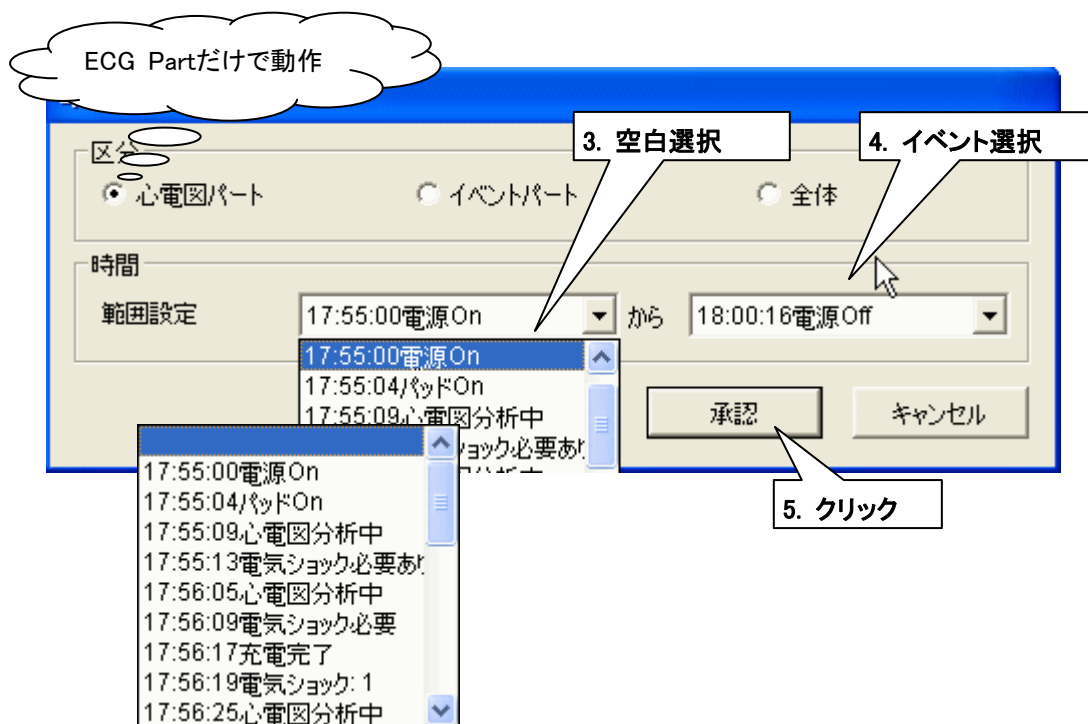
5.1.1 心電図の部分出力

二つのイベントを基準として心電図を出力します。出力用紙サイズはA4とLetter用紙大きさに固定されており、これら以外の用紙を選択をすることはできません。用紙1枚当たり出力される範囲は28秒で、心電図は1mV当たり10mmで出力されます。また、時間表示はイベントが発生した時点にだけの表示になって、カラープリンタをご使用になる場合には真っ赤な色Gridに青い色イベントライン(Event Line)の表示により明確な出力結果を見ることができます。

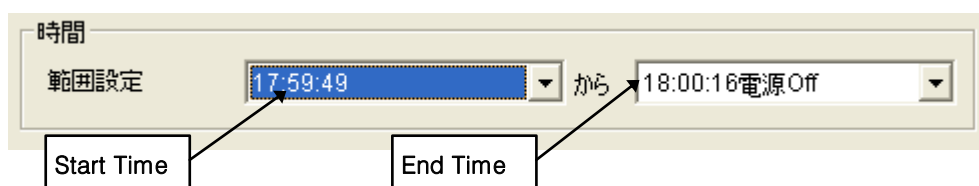


5.1.2 心電図1ページだけ出力

この機能は一つのイベントを基準として単に心電図『1ページ』だけを出力できます。即ち、この出力機能は二つのイベントの間の時間が遠くても一つのイベントが存在すればそれを基準としてこれから28秒、後に28秒を出力することができるという意味です。『1.クリック』と『2.クリック』過程は『心電図の部分出力』と同じですが、このような出力方式は『ECG Part』出力選択時にだけに該当します。このような出力機能は二つのイベントの間の時間差が大きい場合に、ご使用になれば役立ちます。



下の絵と同じように『空白』を選択して心電図1ページだけを出力する場合には、イベントがなくても開始時間や終了時間が出力されます。



5.1.3 イベント リストの部分出力

傷病者の情報、本体の情報、そしてイベントリストの順序で出力します。『2.クリック』過程だけ次の絵と同じで、残り出力過程は『6.1.1節:心電図の部分出力』と同一です。

5.1.4 すべての項目出力

傷病者の情報、イベント情報、イベントリスト、心電図の順序ですべての項目を出力します。『1.クリック』過程は『6.1.1節:心電図の部分出力』と同一です。

参考

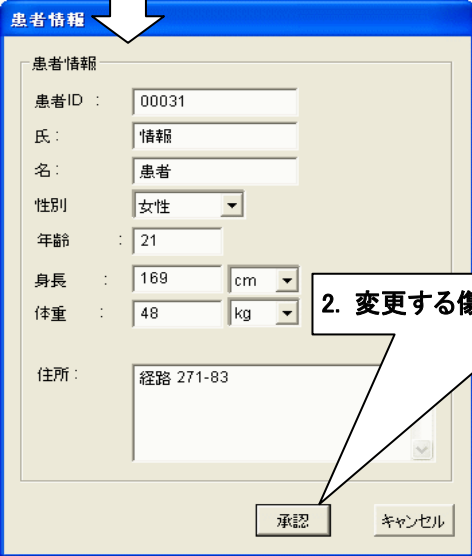
- ・プリンタの選択オプションはなく、基本プリンタと設定されたプリンタだけで出力できます。
- ・選択は常に『Sector Box』で出力領域を選択した後に『Time Box』で時間選択をしなければなりません。もし時間を先に選択した後『Sector Box』で選択が変更をすると、選択された時間が初期化されます。
- ・現在CU Expert Version 2.00JPでは 傷病者情報出力時Patient IDとHeight、Weightを入力されることはできません。

6章: 傷病者情報入力 (ToolメニューでPatient Info. [👤] をクリックします。)

1. クリック

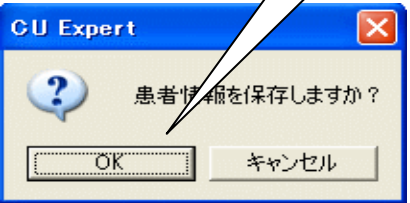


患者情報



2. 変更する傷病者情報を入力後クリック

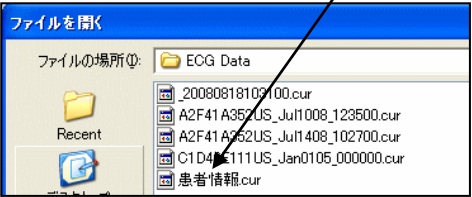
3. クリック



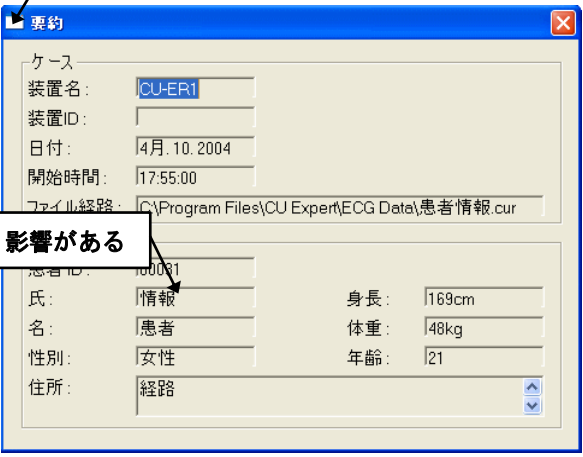
イベント情報



4. クリック



傷病者の名前変更により影響がある



参考

- ・ 傷病者の名前が空白ならばイベントツリーではUnknownに変更されます。また心電図ファイル名は“シリアル No_日_時間.cur”で音声ファイル名は“シリアルNo _日_時間.wav”で各々変更されます。

問い合わせ先

日本CUメディカルシステム株式会社

住所: 東京都港区南青山2丁目22-2号ノブビル3階

電話: 03-6459-2322

FAX: 03-6459-2218

AEDコールセンター: 0120-910-256

お問い合わせ時間 : 09:00 ~ 18:00

Website : <http://www.japan-cu.com>

:



CU Medical Systems, Inc.

大韓民国江原道原州市文幕邑棟華工團路130-1